
.: :.:.: :.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.
.: :.:.: :.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.
.: :.:.: :.: 自然法算命学 相性鑑定 :.:.: :.:.: :_.: :.
.: :.:.: :.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.
.: :.:.: :.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.:.: :_.: :.

相性鑑定

【男性の宿命】

ここに男性の宿命が記載されます。

【女性の宿命】

ここに女性の宿命が記載されます。

同座：同座とは、相性の良い、いっしょに生活していける条件のことです。

異座：異座とは、相性の合わない、いっしょに生活していけない条件のことです。

無意識相性判定

陰占の相性は、お互いの宿命で地支の支合・半会を第一優先とし、次に、宿命中殺・冲動の有無、宿命の守護神、同一干支の有無、夫生妻生、夫剋妻剋の有無の順とします。

(1) とともに生活していく上で、違和感を感じるか、どうかの判定

同座です

なんとなく生きる世界に、フィーリング、共感を感じることができます。

そして、特に男性の側に、相手に多くを求める傾向にあります。

(2) 信頼の有無

(無意識における信頼できる感覚を、もてる部分の有無を見ます。)

同座です

生活を共にできる関係です。

無意識に、お互いに相手を信じきれぬエネルギーが存在し、どこかで心を許し合える気が存在します。

(3) 癒しと安らぎの有無

(無意識に相手によって自分のバランスをとってくれるかどうかの有無を見ます。：理屈無なしで相手を好きでいられるかどうか。)

同座です

理屈無くお互いの存在によって癒しのエネルギーを与えてくれる関係です。

とにかく、相手の存在が自分のバランスを取ってくれる存在であり、気になる存在であります。相手によって自分が癒される関係です。

(4) 魂の結びき

同座です

お互い何となく相手に同調できます。

- ・ 陰陽：協調し合える関係です。

(5) 無意識の精神の結びつき

同座です

女性の明るく知的部分にひかれこだわる傾向に男性の方にあります。

女性のおっとりした部分に男性が引かれる傾向にあります。

(6) 2人だけで行動するときの相性

(2人だけで行動するときの相性)

同座です。

(一緒に行動しようとするときに、リズムが合います。)

(7) 現実行動、性生活の和合をみます

同座の条件：異座の条件 = 4 : 3 です。同座です。

同座の条件が多いので、同座です。性的リズムは、あうときと、あわないときがあります。

(8) 宿命中殺・冲動の有無 家系のあり方の相性

(家系のあり方との相性)

同座です。

同座の条件

お互い宿命申殺がありません。

お互い宿命支合・半会があります。

異座の条件

女性に宿命衝動があります。

2 : 1で同座です。

お互い、同じ土壌、生き方ができる下地に生まれています。

(9) 宿命の片寄り、役目を見ます

男性は従革成因月支再建格です。

女性は従生財再建格です。

同座(どちらも建直しに役目があります。)

(10) 配偶者の靈魂の有り、無し

男性：配偶者の靈魂・・・有り

女性：配偶者の靈魂・・・有り

同座です。

お互い相手の心、気持ちを感覚的に理解できる場所があります。

陰占の相性 10項目のうち10項目が相性のよい条件です。

陰占の相性 無意識の相性は良好です。

運勢的相性は良いです。結婚すれば、安定した生活が送れるでしょう。

有意識相性判定

有意識の相性判定では の項目 を特に重視して相性を判定いたします。

陽占の相性は、純・濁を第一とします。

(1) 環境条件

(気が男性から女性へスムーズに流れやすい条件かをみます)

- ・ 同国の夫婦か異国どうしの夫婦となるか
同じ国民、同じ民族は同座の条件です。
- ・ 男性が年上で女性が年下となるか
男性が年上で女性が年下は同座の条件です。
年齢差10歳以上は異座の条件です。

この二つがそろうと同座の環境といえます。

同座の環境条件です。

(2) 純濁法

男性の純・濁 : 純の宿命です。平和型思考です。

女性の純・濁 : 純の宿命です。平和型思考です。

同座です。

同じ価値観、同じ人生観のなかで、ともに寄り添って人生を歩むことに、違和感を感じない関係です。

(3) 身強・身弱

男性の身強、身弱 : 身弱は環境の中で自分を生かそうとする。

女性の身強、身弱 : 身弱は環境の中で自分を生かそうとする。

同座です。

お互いのエネルギーバランスがとれています。

(4) 陽占の片寄り

男性の、陽占の片寄り有り：複雑思考ですが、行動するときがシンプルになります。

女性の、陽占の片寄り無し：複雑思考ですが、行動するときがシンプルになります。

同座です。

男女ともに複雑思考ですが、行動するときがシンプルになります。

(5) 循環法の流れ

男性の陽占のスムーズな流れの有無：有り；スムーズに流れます。
考えてから決断するまでスムーズに流れます。

女性の陽占のスムーズな流れの有無：有り；スムーズに流れます。
考えてから決断するまでスムーズに流れます。

同座です。

思考から結論に至るまで、思考がスムーズです。

(6) 循環法の始まりと終わり

男性の陽占の始まり：西 ・ 終わり：東と南

女性の陽占の始まり：南と西 ・ 終わり：中央と東

普通です。

特に問題はありません。

(7) 主星どうしの相互関係

男性の、陽占の主星と、女性の、陽占の主星の相生・相剋

主星どうしは比和の関係です。

対等の関係、友達のような関係となります。

主星どうしは相生の関係です。

どちらかが相手を活かそうとする思考、意識が働きます。

主星どうしは相剋の関係です。

どちらかが反対の意見を持つ、動きとなります。

同座です。

なんとなく価値観や考え方があったりします。

(8) 主星と第一命星の相互関係

(配偶者に対する態度)

男性の陽占の主星と第一命星の相生・相剋：相生の関係です。

女性の陽占の主星と第一命星の相生・相剋：相剋の関係です。

異座です。

2人だけの時、男性は女性を生じる気を働かせますが、女性の方が一歩引いてしまう傾向にあります。

(9) 配偶者の主星と自分の第一命星との生剋比

(自分の思い描く配偶者の行動)

男性の第一命星と女性の主星との生剋比の相生です。

- ・ 女性の主星と男性の配偶者の星が相生
：女性が男性にとってイメージにそった行動を取ります。

女性の第一命星と男性の主星との生剋比の相生です。

- ・ 男性の主星と女性の配偶者の星が比和
：男性は女性にとってイメージにそった行動を取ります。

同座です。
お互い自分のイメージにそった行動をとってくれます。

(1 0) 八門法どうしの相互関係

男性の八門法

- ・ 陽占の主星と他の星の相生
 - : 精神的落ち着きの性分があります。
 - : 精神的に葛藤の強い性分があります。

女性の八門法

- ・ 陽占の主星と他の星の相生
 - : 精神的落ち着きがあります。

 - : 精神的に葛藤が強く忙しい性分です。

同座です。
お互い葛藤も落ち着きも共にありますので、相手の、心の動きを理解できます。

陽占の相性 10項目のうち9項目が相性のよい条件です。
陽占の相性 男性は生涯の生き方の中で最終的に妻のために行きよ
 うとする運勢です。行動は別として精神的価値観が合う
 可能性があります。

相性総合判断

2人の総合的相性 優・良・可・不可・凶のうち優に相当します。

【三山水明の総合判断】

ここに、お互いの性格、傾向性、相性等の三山水明からの総合判断が入ります。

【恋愛や結婚がスムーズに行くには】

恋愛や結婚がスムーズに行くには、お互いがそのときの生き方において、充実した生き方をしていると、その人は輝いて見えます。自分が自分らしく充実した生き方をしていれば、そこに、存在感が生まれます。そこに存在感がある人というのは、いわゆる、オーラの輝きがある人です。

男性も、女性も、自分らしく、自分の生き方をしている中で、お互いが輝くオーラが触れ合い、そのオーラの輝きに触発されて、お付き合いが始まる恋愛が、すばらしい恋愛に進展していくのです。

外見で認められる関係で始まる恋愛は、相手に心、愛を求めるとき、始めの動機と違う為、別れが待っています。

物事は、原因によって現象が生じます。運命は、その原因を、本人の動機に求めます。動機が不純であると、不純な関係となり、相手に純粋な愛を求めるとき、別れが待っています。純粋な動機こそ、純粋な（幸せを感じられる）未来がやってきます。

夫婦の相性において最も重要なことは、星の相性を越えて、同じ価値観、同じ目的をもって人生を渡れるとき、最上の相性となります。

そして、お互いがいかに相手の人生をいかにあえるかを話せる環境を構築できるかどうかにかかっています。お互いを理解し合える環境、お互いが会話できる環境、そして、お互いが老後においていっしょにいられたらいいなあ。とイメージが得られたら、その結婚は長続きします。その場限りの性的慰めの結婚となるとき、将来に夫婦の危機がおとづれるのです。現実逃避から始まった恋愛、そしてそこから結婚に至る場合も同じです。

